

令和7年度 学校評価（前期）

伊予市立下灘小学校（令和7年6月）

【評定基準】 A:目標を達成 B:8割以上達成 C:8割未満の達成

【評価基準】 ◎:8割以上が肯定 ○:6割以上が肯定 △:6割未満が肯定

重点目標	番号	評価指標 及び 目標値 ※ 目標値は、教職員・児童・保護者の肯定率が、80%以上が肯定である。	評定			学校による考察・改善方策	対象	達成評価			肯定率			集計結果								
			R 6 前	R 6 後	R 7 前			R 6 前	R 6 後	R 7 前	4 大変良い	3 良い	2 あまり良くない	1 良くない								
		学校は楽しい。	A	→	A	→	A	児童	◎	→	◎	→	◎	92%	→	92%	→	100%	74%	26%	0%	0%
「しっかりと考える子」を育む	1	本校では、チャイムの合図、次の授業の準備、話を聞く態度等、学習規律や学習態度の定着に努めていますが、あなたのお子さんは、学習規律・学習態度が身に付いていますか。	A	-	A	-	A	教職員	◎	→	◎	→	◎	100%	→	83%	→	100%	0%	100%	0%	0%
		児童	◎	→	◎	→	◎	85%	→	81%	→	96%	65%	30%	4%	0%						
		保護者	◎	→	◎	→	◎	89%	→	95%	→	100%	56%	44%	0%	0%						
	2	本校では、学習課題を明確にした、分かる授業づくりのための授業改善に努めていますが、あなたのお子さんは、文章を読み取ったり、読み取った内容や自分の考えを主体的に表現しようとしていたりしていますか。（参観日の授業や家庭での会話などから）	B	-	A	-	A	教職員	○	→	◎	→	◎	100%	→	83%	→	100%	0%	100%	0%	0%
		児童	◎	→	◎	→	◎	89%	→	85%	→	91%	48%	43%	9%	0%						
		保護者	○	→	◎	→	◎	83%	→	89%	→	89%	33%	56%	11%	0%						
	3	本校では、朝読書の時間を設けたり、児童会「図書委員会」から読書の楽しさを伝えたりして読書活動を推奨していますが、あなたのお子さんは、読書に親しんでいますか。	C	-	C	-	C	教職員	△	→	○	→	△	60%	→	67%	→	0%	0%	0%	100%	0%
		児童	◎	→	○	→	○	81%	→	77%	→	65%	30%	35%	30%	4%						
		保護者	○	→	○	→	◎	67%	→	63%	→	89%	78%	11%	11%	0%						
	4	本校では、ステップ学習や学んだことを振り返る機会を確保し、一人一人の実態に応じた学力の定着に努めていますが、あなたのお子さんは、学校で学習したことが身に付いていると思いますか。	A	-	A	-	A	教職員	◎	→	◎	→	◎	100%	→	100%	→	100%	33%	67%	0%	0%
		児童																				
		保護者	◎	→	◎	→	◎	100%	→	95%	→	100%	11%	89%	0%	0%						
「もくもくとがんばる子」を育む	5	あなたのお子さんは、早寝・早起き・朝ご飯を心掛け、食後の歯磨きなど望ましい生活習慣が身に付いていますか。	A	-	A	-	A	教職員	◎	→	◎	→	◎	100%	→	83%	→	100%	17%	83%	0%	0%
		児童	◎	→	◎	→	◎	85%	→	85%	→	100%	30%	70%	0%	0%						
		保護者	◎	→	◎	→	◎	94%	→	100%	→	89%	78%	11%	11%	0%						
	6	本校では、登下校指導や学級活動等を通して、安全教育に努めましたが、あなたのお子さんは、登下校や遊びなど、いろいろな場面で、安全に注意して行動していますか。	A	-	A	-	A	教職員	◎	→	◎	→	◎	100%	→	100%	→	100%	33%	67%	0%	0%
		児童	◎	→	◎	→	◎	93%	→	81%	→	100%	35%	65%	0%	0%						
		保護者	◎	→	◎	→	◎	94%	→	100%	→	100%	22%	78%	0%	0%						
	7	本校では、体育科の授業の充実及び、外遊びや IT スタジアムへの参加による体力づくりに努めています。あなたのお子さんの体力は向上していると思いますか。	A	-	A	-	A	教職員	◎	→	◎	→	◎	100%	→	100%	→	100%	83%	17%	0%	0%
		児童	◎	→	◎	→	◎	93%	→	88%	→	91%	30%	61%	4%	0%						
		保護者	◎	→	◎	→	◎	94%	→	95%	→	89%	44%	44%	0%	11%						
	8	本校では、3年生以上の子どもたちが下灘太鼓の練習に一生懸命取り組み、継承・発展に努めています。学校は、伝統や地域を大切にしている気持ちは育てていると思いますか。	A	-	A	-	A	教職員	◎	→	◎	→	◎	100%	→	100%	→	100%	100%	0%	0%	0%
		児童	◎	→	◎	→	◎	96%	→	85%	→	91%	30%	61%	9%	0%						
		保護者	◎	→	◎	→	◎	100%	→	100%	→	100%	100%	0%	0%	0%						

「なかよく明るい子」を育む	9	本校では、様々な教育活動を通して人権・同和教育の推進に努めていますが、あなたのお子さんは、互いの良さを認め合い、支え合う仲間づくりができていますか。	A - A - A	<p>◎ 道徳科では、2学年ずつが一斉に学習することで、多様な考えに触れ、道徳的な判断力、心情、態度が育ってきている。また、保育所や他校との交流を取り入れることで、新たな人間関係を生み出し、思いやりや優しさのある言動も芽生え始めている。「えがおいっぱい委員会」の活動を中心に、進んで挨拶ができる児童が増えてきている。</p> <p>▲ 家庭との連携を密にして、人間関係が悪化する前に対処できるようにしていく必要がある。今後も、道徳科の授業や様々な活動を通して、児童の道徳性を育み、自他の良さを知り、互いを大切にする思いやりのある児童や、誰にでも挨拶できる児童を育てていく必要がある。</p>	教職員	◎ → ◎ → ◎	80% → 100% → 100%	0%	100%	0%	0%	
					児童	◎ → ◎ → ◎	100% → 92% → 96%	39%	57%	4%	0%	
					保護者	◎ → ◎ → ◎	89% → 95% → 100%	22%	78%	0%	0%	
	10	本校では、道徳教育の充実に努めていますが、あなたのお子さんは、思いやりや優しさ、望ましい行動や善悪を判断する力などの道徳性が育っていると思いますか。	A - A - A			教職員	◎ → ◎ → ◎	100% → 100% → 100%	67%	33%	0%	0%
					児童	◎ → ◎ → ◎	96% → 81% → 100%	39%	61%	0%	0%	
					保護者	◎ → ◎ → ◎	89% → 100% → 89%	11%	78%	11%	0%	
	11	本校では、児童会「えがおいっぱい委員会」を中心に挨拶運動を推進していますが、あなたのお子さんは、家庭や地域で気持ちのよい挨拶ができていますか。	A - A - A			教職員	◎ → ◎ → ◎	100% → 100% → 100%	33%	67%	0%	0%
					児童	◎ → ◎ → ◎	96% → 81% → 100%	48%	52%	0%	0%	
					保護者	◎ → ◎ → ◎	94% → 100% → 100%	33%	67%	0%	0%	
「だんだんのびる子」を育む	12	本校では、子どもたちが自己肯定感をもてるように、一人一人を大切にされた指導の充実に努めています。あなたのお子さんは、自分のことを好きで大切だと思えることができますか。	A - A - A	<p>◎ 小規模校の特質を生かして、個々を大切にされた指導に取り組み、心のアンケートを通して児童の思いをくみ取る教育相談の機会を設けている。学校行事・集会等での地域の方との触れ合いの場を充実させていく中で、自他を大切にする態度が育ってきた。</p> <p>▲ 言葉遣いは、児童と教職員・保護者との肯定率に差が大きかった。児童の言葉遣いが気になったときには、その都度指導し、相手の気持ちに寄り添った、優しい言葉遣いができるよう指導を継続していく必要がある。また、児童が地域の一人として役に立ちたいという感情を育てていくために、家庭・地域・学校が連携して、温かい人間関係の中で児童が成長していき、自己有用感の育成につなげることができる環境を構築していく必要がある。</p>	教職員	◎ → ◎ → ◎	100% → 100% → 100%	17%	83%	0%	0%	
					児童	◎ → ◎ → ◎	78% → 88% → 96%	48%	48%	0%	4%	
					保護者	◎ → ◎ → ◎	94% → 89% → 89%	56%	33%	11%	0%	
	13	本校では、学年の発達段階に応じて、相手と自分との関係を意識した敬語や丁寧語についての理解を促し、適切に使うことができるよう指導しています。あなたのお子さんは、時と場に応じた言葉遣いができていますか。	B - A - A			教職員	◎ → ◎ → ◎	100% → 100% → 83%	17%	67%	17%	0%
					児童	◎ → ◎ → ◎	89% → 92% → 100%	57%	43%	0%	4%	
					保護者	○ → ○ → ◎	78% → 79% → 100%	22%	78%	0%	0%	
	14	本校では、心のアンケートの定期的な実施や日常の触れ合いを通して児童理解に努めていますが、教員は、児童の変化や悩みに適切に対応していると思いますか。	A - A - A			教職員	◎ → ◎ → ◎	100% → 83% → 100%	67%	33%	0%	0%
					児童	◎ → ◎ → ◎	89% → 88% → 100%	52%	48%	0%	0%	
					保護者	◎ → ◎ → ◎	94% → 100% → 100%	22%	78%	0%	0%	
管理・運営	15	本校では、避難訓練や防犯訓練、非常時の引き渡し訓練を実施しています。学校は、これらを通して児童に安全対応能力を育てていると思いますか。	A - A - A	<p>◎ 実際の災害を想定して、内容を何度も検討を重ねて訓練が実施できた。また、保護者とも計画を共有し、より良い訓練になるようにした。超勤時間については改善が見られる。会計事務、情報管理など、不祥事防止のため、定期的に不祥事防止チェックを実施するとともに、互いにチェックし合うことで遺漏がないように行えた。</p> <p>▲ 避難訓練は、様々な状況を想定した計画を常に考える必要がある。また、実施を繰り返し、児童や保護者への対応、市への連絡など、冷静に対応できるようにする必要がある。児童の安全・生命・事故やいじめ・不登校に関わること、保護者からの要望等は、早急に管理職への報告・連絡・相談し、事後の確認まで徹底することを継続していく。ワーク・ライフ・バランスについては、教職員一人一人が自分で意識して、労力(時間)対効果を判断しながら働く意識を持つ必要がある。</p>	教職員	◎ → ◎ → ◎	100% → 100% → 100%	83%	17%	0%	0%	
					児童	◎ → ◎ → ◎	96% → 92% → 96%	35%	61%	4%	0%	
					保護者	◎ → ◎ → ◎	100% → 100% → 100%	67%	33%	0%	0%	
	16	勤務時間・健康管理を意識した働き方の促進に努め、自らの働き方の改善を図っていますか。	A → A → A			教職員	◎ → ◎ → ◎	80% → 83% → 100%	33%	67%	0%	0%
17	一人一人が自分の役割を自覚し、報告・共通理解・確認を密にしなが、組織として対応していますか。	A → C → A		教職員	◎ → ◎ → ◎	100% → 83% → 100%	67%	33%	0%	0%		
18	会計事務、情報管理の厳正化や綱紀の保持など、服務規律の遵守に努めていますか	A → A → A		教職員	◎ → ◎ → ◎	100% → 100% → 100%	67%	33%	0%	0%		